

③地下ごう内には
個部屋がある。

思っていたより
多くておどろきだ。

④探検隊が
地下ごう調査中に
発見した動物は？
だ！

旧呉鎮守府に残る地下壕とは？

現在の海上自衛隊呉地方総監部第一庁舎の地下に戦時中に建設された地下施設。ドーム形状の大空間を中心に地下通路が縦横に伸びている。1945年に完成したと言われているが建設の経緯など多くの謎が残る。2017年から海自と呉高専が共同で調査を実施中。2018年には日本遺産の構成文化財に追加認定された。

制作
呉工業高等専門学校
地下壕探検隊

協力
海上自衛隊
呉地方総監部
呉市立宮原中学校
生徒会執行部

Designed by
Tsugumi Hatano

地下壕探検マップ

これは探検隊がのこしたメモ。
だが大事なところがすり減って
しまっている。

旧呉鎮守府にのこる
地下ごうについてもっと
しらべてメモをうめよう！

①現在使用できる
地下ごうへの入り口は
箇所あるそうだ。

②地下ごう内にある
ドーム状の空間の高さは
最大で

約 mらしい。

大きいな・・・



地下壕探検マップ

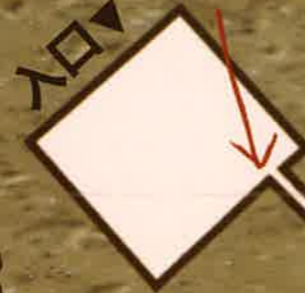
われら、地下壕探検隊!



ドーム状の構造物と地下通路とをつなぐ扉。さびついて開かずの扉となっている...



入口までは50段もの階段を上らなければならない。かなり急な階段がつづくので注意が必要だ。



歴史ある旧呉鎮守府庁舎。一度焼けてしまったが、修復されて今も現役で使われている建物。

地下ごうの奥深くは光がなく真っ暗だ!



コンクリートを調べる探検隊員。なにか発見があったのかな?

通路が崩れているところは注意して通り抜けよう。



壁がボロボロと崩れやすい。

地下ごう内は一部で地下水がしみだしている。

探検にはライトとヘルメットが必要だ!